

第35回「理学療法ジャーナル賞」発表

第35回「理学療法ジャーナル賞」の審査が本誌編集委員会にて行われ、下記の論文を入賞・準入賞・奨励賞と決定いたしました。本年も日頃の研究成果をまとめ、奮ってご投稿をお寄せくださいますようお願いいたします。

- 入賞 三宅秀俊，他：成長期新鮮腰椎分離症における体幹硬性装具装着下のストレッチングが骨癒合と柔軟性に与える影響（第57巻第8号，原著）
・賞状・盾，賞金10万円および本誌1年間無料贈呈
- 準入賞 今井孝樹，他：鏡視下腱板修復術後における複合性局所疼痛症候群様症状の発症に影響する術前因子—決定木分析による検討（第57巻第2号，原著）
・賞状，賞金5万円および本誌1年間無料贈呈
- 奨励賞 平野健太，他：デスクワーカーの慢性頸部痛有愁訴に影響を及ぼす身体機能因子—整形外科クリニック通院患者における横断的検討（第57巻第4号，報告）
大山祐輝，他：小学生の軟式野球選手におけるFunctional Movement Screenと過去の肘・肩痛との関連（第57巻第6号，報告）
・賞状，賞金3万円および本誌1年間無料贈呈